

介護給付費医療突合審査の手引き
(医療突合審査確認表記入例)

令和 7 年 1 1 月

香川県国民健康保険団体連合会

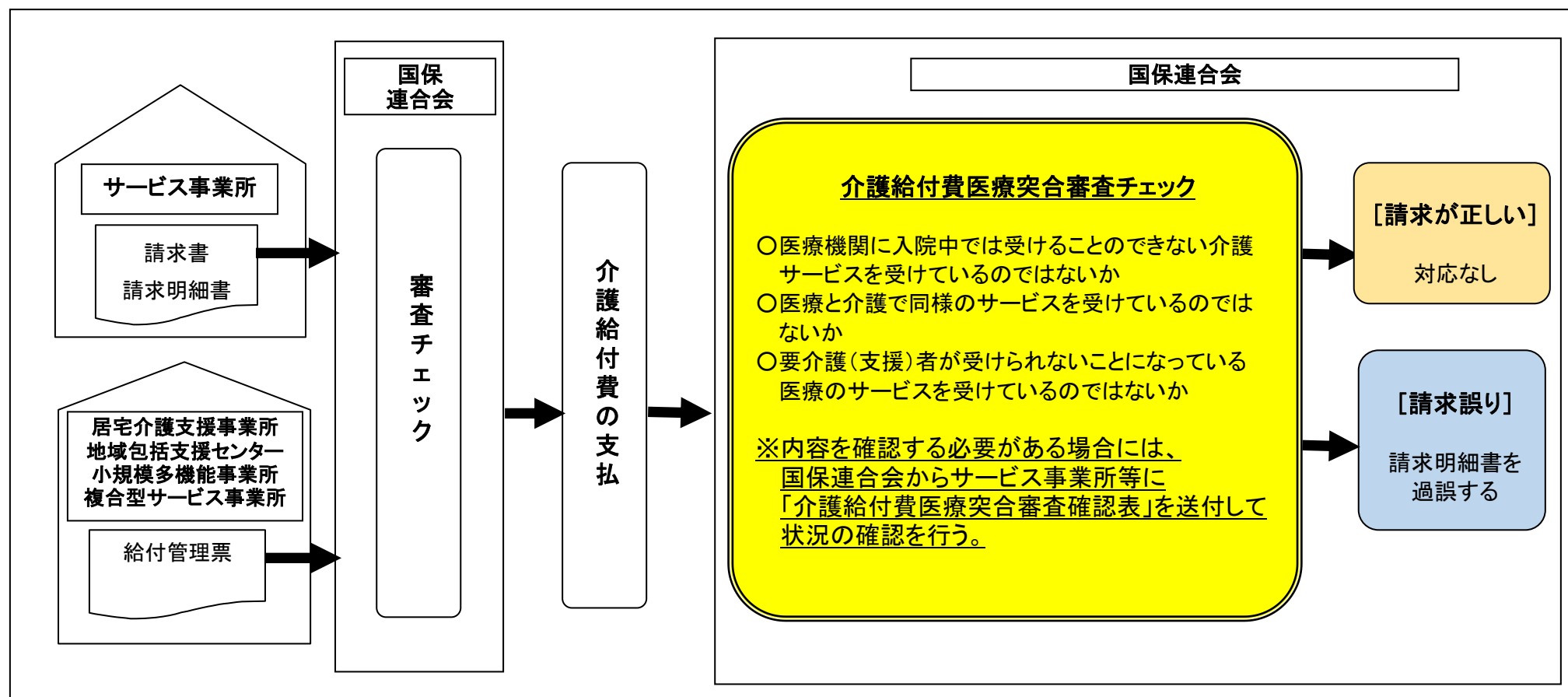
<目次>

1. 介護給付費医療突合審査とは	2
2. 国保連合会の処理日程について	3
3. 介護給付費医療突合審査確認表の例	7
4. 事業所向け医療給付情報突合リストの例	8
5. 介護給付費過誤決定通知書の例	10
6. 介護給付費医療突合審査確認表の対応について	11
・(突合区分01) 医療保険の入院と、介護保険サービスが重複請求されています	12
・(突合区分02) 在宅時医学総合管理料(医療)と(予防)居宅療養管理指導費(I)(介護)が 重複請求されています	15
・(突合区分04) 訪問看護療養費(医療)と訪問看護サービス費(介護)が重複請求されています ..	18
・(突合区分06) 在宅患者訪問薬剤管理指導料(医療)と介護老人福祉施設(介護)が 重複請求されています	21
・(突合区分07) 入所・入院中以外の要介護(要支援)認定者について、 訪問歯科衛生指導料(医療)が請求されている可能性があります	24
<サービス提供日／入所日確認表>	27
<「サービス提供日／入所日確認表」の記入例>	28

1. 介護給付費医療突合審査とは

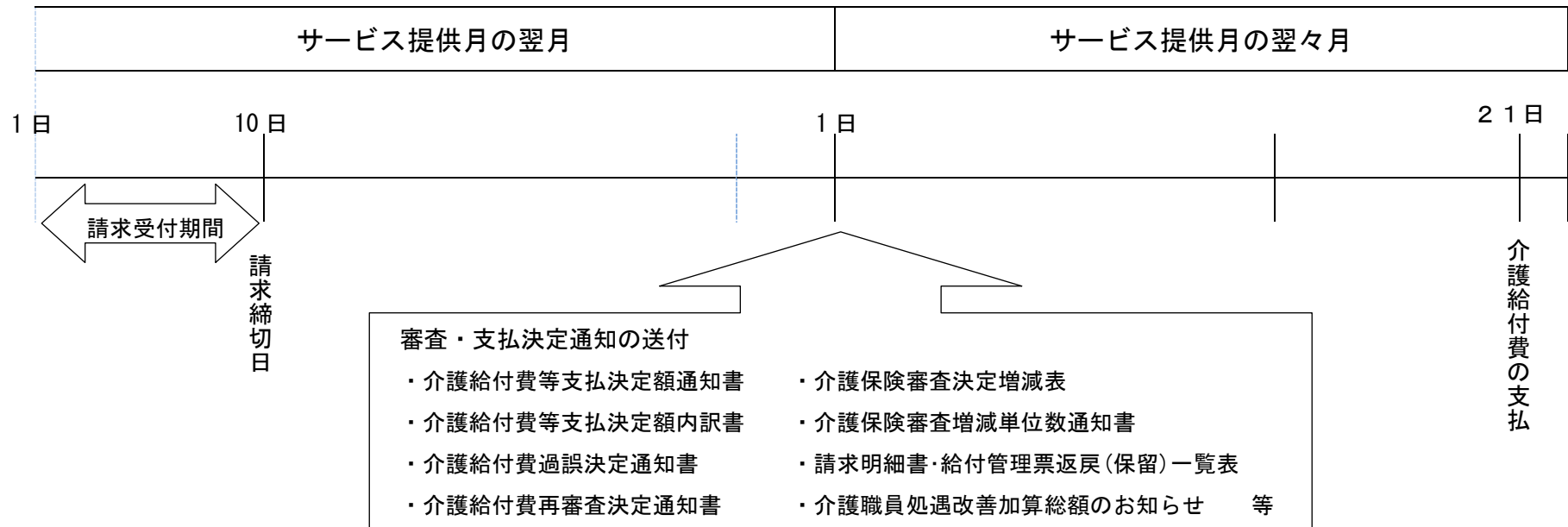
国保連が行う介護給付費医療突合審査とは、過去に介護給付費を支払った請求について、医療保険を利用した請求と突合を行って審査を行うものです。国保連が介護給付費医療突合審査を実施した結果に基づいて、保険者及び事業所が請求誤り等のデータについて必要に応じて過誤・再請求を行うことで給付の適正化を図ることを目的としています。

国保連合会における審査チェックの流れ



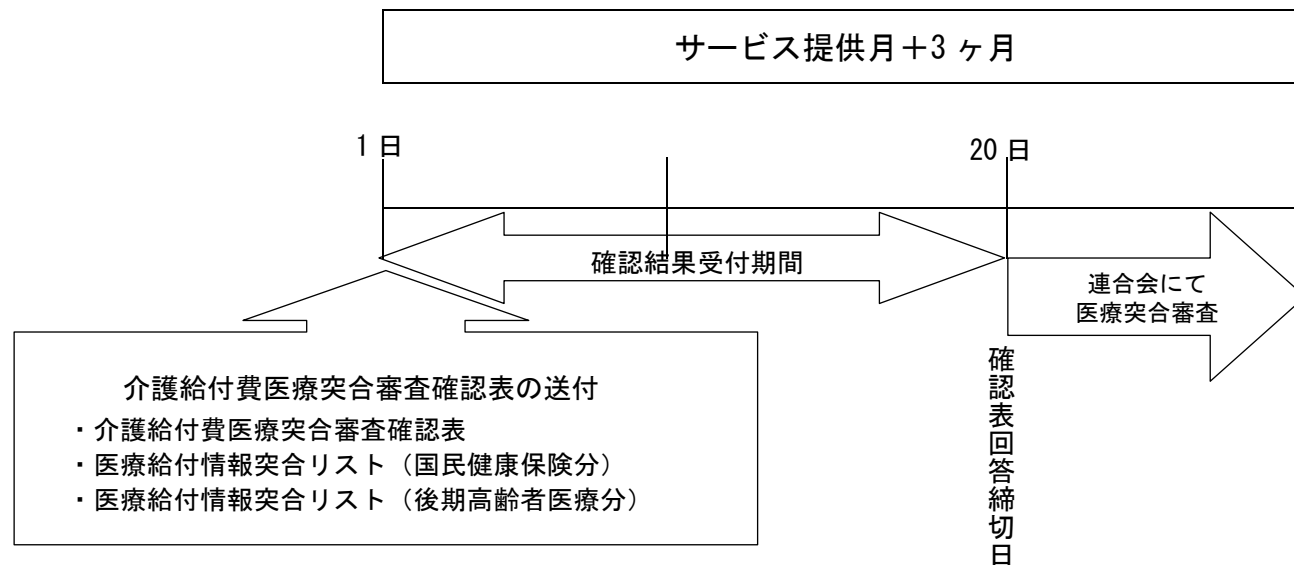
2. 国保連合会の処理日程について

(1) 事業所の請求から介護給付費支払まで



- ① 上記日程の「請求締切日：10日」「審査・支払決定通知の送付：1日」「介護給付費の支払：21日」は基準日ですので月によって前後します。
- ② 「審査・支払決定通知」は介護給付費の請求媒体を伝送で届出をしている事業所は伝送で、磁気媒体（CD-R、FD、MO）または帳票で届出をしている事業所は郵送しています。
- ③ 「審査・支払決定通知」は該当がなければ送付されません。
- ④ 「審査・支払決定通知」は次回の請求に間に合うように送付しています。返戻となった明細書等については10日までに修正して再請求して下さい。減単位や、保留となった明細書等については、関係の事業所等と連絡・調整して下さい。

(2) 介護給付費医療突合審査確認表の送付から事業所の返送まで



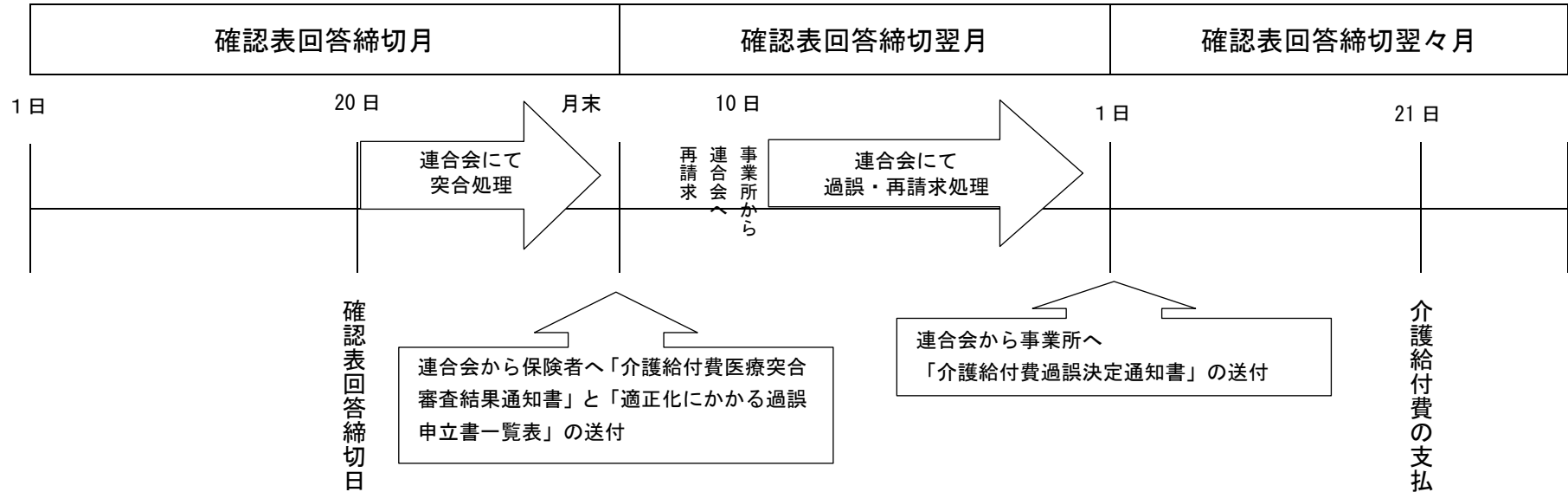
上記日程の「介護給付費医療突合審査確認表の送付：1日」「確認表回答締切日：20日」は基準日ですので月によって前後します。

- ① 「介護給付費医療突合審査確認表」は介護給付費の請求媒体を伝送で届出をしている事業所は伝送で、磁気媒体（CD-R、FD、MO）または帳票で届出をしている事業所は郵送しています。
- ② 「介護給付費医療突合審査確認表」の内容を確認し、確認結果を「確認調整結果記入欄」に記入して下さい。
※確認方法及び記入例は「6. 介護給付費医療突合審査確認表の対応について」を参照して下さい。
※必ず「過誤する・しない」のどちらかに○をつけて下さい。
- ③ 記入した「介護給付費医療突合審査確認表」を提出期限（20日）までに香川県国保連合会宛に郵送かFAXで返送して下さい。
※添付資料が必要になる場合は一緒に送付して下さい。

FAX番号 087-822-7455（番号間違いのないよう注意して下さい）

(3) 事業所から連合会への介護給付費医療突合審査確認表の返送から介護給付費過誤決定通知書の送付まで

■ 同月過誤において処理



- ① 「介護給付費医療突合審査確認表の回答締切日：20 日」「受付締切日：10 日」「介護給付費過誤決定通知書の送付：1 日」は基準日ですので月によって前後します。
- ② 介護給付費医療突合審査確認表を「過誤する」に○をして国保連合会に提出した場合は、国保連合会において過誤処理を行うため、同一明細書について、保険者に過誤申請をしないようお願いします。
- ③ 「過誤する」で回答した場合は、必要に応じて正しい内容に修正し、翌月に再請求をお願いします。修正の必要のないものについては、「過誤する」で介護給付費医療突合審査確認表を提出していただくのみとなります。

- ④ 支援事業所からの給付管理票の修正が必要なケースの場合、給付管理票の修正とサービス事業所からの請求明細書の過誤調整は同月に処理できないため、双方にて調整を図り、サービス事業所が介護給付費過誤決定通知書で過誤が行われていることを確認した後に、給付管理票の修正及び再請求を行っていただくようお願いします。

3. 介護給付費医療突合審査確認表の例

介護給付費医療突合審査確認表（請求事業所）

事業所番号		
返送日		
事業所担当者氏名		
連絡先電話番号		

平成○年○月 医療突合審査分

平成○年○月○日

〇〇県国民健康保険団体連合会

下記は貴事業所の介護請求明細書について医療突合審査処理を行った結果、請求内容に疑義があるものです。

内容を確認の上、確認調整結果を記入してください。また、過誤を「する」・「しない」のいずれかに○を付けて上記返送日までにご返送ください。

対応 番号	確認対象情報（介護給付）						関連情報（医療給付）					
	証記載保険者番号	被保険者番号	サービス 提供年月	サービス	実日数 単位数	医療給付情報突合リスト出力事由	医療 制度	診療 年月	医療機関 コード	電話番号	給付内容	診療日数 保険点数
	証記載保険者名	被保険者名										
				(確認調整結果記入欄)		過誤						
						する・しない						
				(確認調整結果記入欄)		過誤						
						する・しない						
				(確認調整結果記入欄)		過誤						
						する・しない						
				(確認調整結果記入欄)		過誤						
						する・しない						
				(確認調整結果記入欄)		過誤						
						する・しない						

4. 事業所向け医療給付情報突合リストの例

医療給付情報突合リスト(国民健康保険分)(請求事業所)
平成○年○月 突合分

災害区分(以下の事由により、確認が必要な情報を出力しています)

01: 医療保険の入院と、介護保険サービスが請求されています)

02: 在学時学生総合管理料(学費)と(予防) 障害医療管理料(学費)が請求請求されています。

05: 介護(要支援)認定者には対象外の給付給付(「給付給付」欄に示す情報)です。

04: 訪問看護療養費(学費)と訪問看護管理サービス(学費)が請求請求されています。

06: 在宅患者訪問薬剤管理指導料(学費)と在宅患者入居施設介護(介護)が請求請求されています。

07: 入所、入所以外以外の学費(要支援)認定者について、訪問看護療養費指導料(学費)が請求されている可能性があります。

[illegible]

突合区分(以下の事由により、確認が必要な情報を出力しています)

01: 医療保険の入院と、介護保険サービスが重複されています。

02: 在宅介護総合管理料(医療)と(予防)居宅介護管理指導費(1)(介護)が重複請求されています。

03: 要介護(要支援)認定者には対象外の給付給付(「給付給付」欄に示す範囲)です。

04: 訪問看護費(医療)と訪問看護サービス費(介護)が重複請求されています。

05: 在宅患者訪問管理指導料(医療)と介護老人福祉施設(介護)が重複請求されています。

07: 入所・入院中以外の介護(要支援)認定者について、訪問看護実生指導料(医療)が請求される可能性があります。

[illegible]

5. 介護給付費過誤決定通知書の例

介護給付費過誤決定通知書（平成○年○月取扱分）

過誤申立てについては、下記のとおり決定しましたので通知します。

事業所番号	事業所名
9970000000	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 介護事業所

平成〇年〇月〇日

○ 頁

〇〇県国民健康保険団体連合会

[illegible]

		件数	単位数※ 1（費用額）	保険者負担額
合計	介護給付費			
	特定入所者介護費等			

6. 介護給付費医療突合審査確認表の対応について

次ページ以降に医療突合点検出力事由ごとの対応について掲載しています。

介護給付費医療突合審査確認表（請求事業所）

事業所番号	9010000001	事業所 〇 1
返送日	平成 27年 9月 10日	
事業所担当者氏名	事業所 太郎	
連絡先電話番号	99-9999-9999	

平成 27年 8月 医療突合審査分

確認表記入者の氏名と電話番号を記入して下さい。

下記は貴事業所の介護請求明細書について医療突合審査処理を行った結果、内容を確認の上、確認調整結果を記入してください。また、過誤を「する」・「しない」のいずれかに○を付けて上記返送日までにご返送ください。

対応番号	確認対象情報（介護給付）						関連情報（医療給付）					
	証記載保険者番号 証記載保険者名	被保険者番号 被保険者名	サービス 提供年月	サービス	実日数 単位数	医療給付情報突合リスト出力事由	医療 制度	診療 年月	医療機関 コード	電話番号	給付内容	診療日数 保険点数
1	900010 〇〇市	0000000001 ヒナツヤ1	H27. 4	13 訪問看護	8 2, 528	医療保険の入院と、介護保険サービスが重複請求されています。	国保	H27. 4	9000000001 〇〇病院	9999999999	医科 入院	30 15, 000
	上記医療突合審査内容について、貴事業所での確認調整結果を右に記入してください。			（確認調整結果記入欄）								
	確認の観点 医療機関に入院中の患者に、介護保険サービスを提供していないか。			請求誤りのため過誤								

居宅介護支援
介護予防支援以外の
サービスの場合

（確認調整結果記入欄）					
この欄への記入は不要です					
				過誤	
				する	
				しない	

27 ページの「サービス提供日／入所日確認表」を添付して
国保連へ返送して下さい。

居宅介護支援
介護予防支援の
サービスの場合

（確認調整結果記入欄）					
サービス提供を行った事業所 9070000002 事業所 〇 2 1 0 日 9070000003 事業所 〇 3 3 0 日					
				過誤	
				する	
				しない	

サービス提供を行った事業所の
事業所番号・事業所名・サービス提供日数
を記入して下さい。

医療給付情報突合リスト(国民健康保険分)(請求事業所)

平成27年 8月 突合分

事業所番号	9910000001	事業所状態
事業所名	事業所 〇 1	

突合区分(以下の事由により、確認が必要な情報を出力しています)
01: 医療保険の入院と、介護保険サービスが重複請求されています。
02: 在宅介護支援センター(医療)と(介護) 居宅介護支援センター(介護) が重複請求されています。
03: 在宅介護(要支援) 認定者には対象外の医療給付(「給付点検」欄に示す報酬) です。
04: 訪問看護(医療) と訪問看護サービス(介護) が重複請求されています。
05: 在宅患者訪問看護(医療) と介護老人福祉施設(介護) が重複請求されています。
07: 入院・入院中以外の要介護(要支援) 認定者について、訪問看護(医療) が請求されている可能性があります。

介護情報										医療情報												突合区分
証記載保険者番号	被保険者番号	生年月日	認定有効期間 開始年月日	性別	事業所番号	事業所名	サービス コード	入所（入院・開始） 年月日	保険日数	保険者番号	被保険者（証） 番号	個人番号	診療年月	医療機関 コード	医療機関名	給付点検	入院年月日	資格 取得 エラー	診療実日数	請求番号 （指番号）	レセプト 全国共通キー （管理番号）	
証記載保険者名	被保険者名（カナ）	要介護度	認定有効期間 終了年月日		事業所電話番号	事業所住所	サービス コード	退所（退院・中止） 年月日	保険単位数	被保険者名（カナ）	点数表	医療機関 電話番号	医療機関住所	入院区分	入院年月日					決定点数 （金額）		
990001	0000000001	1946/12/8	2015/01/01	女	9910000001	事業所 〇 1	13		8	*****	*****	*****	2015/04	9000000001	〇〇病院		2015/1/20	無し	30	*****	*****	01
〇〇市	ヒナツヤ1	要介護度 1	2015/12/31		99-9999-9999	〇〇県 × × 市△△町	訪問看護		2528	*****			医科	9999999999	〇〇県 〇〇市	入院			100000	*****		

○出力事由・医療保険の入院と、介護保険サービスが重複請求されています。

○対象サービス

介護情報	医療情報	
	国保（４０歳～７４歳）	後期高齢（７５歳以上）
すべてのサービス種類 （市町村特別給付、福祉用具販売、住宅改修を除く） （介護予防・日常生活支援総合事業、 介護予防・日常生活支援総合事業（経過措置）を除く）	入院中	入院中

○報酬算定上の制限

区 分		１．入院中の患者以外の患者 (次の施設に入居又は入所する者を含み、３の患者を除く。)			２．入院中の患者				３．入所中の患者	
		自宅、社会福祉施設、身体障害者施設等(短期入所生活介護、介護予防短期入所生活介護、短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護を受けているものを除く。) ※１ うち、小規模多機能型居宅介護又は複合型サービスを受けている患者(宿泊サービスに限る)	認知症対応型グループホーム(認知症対応型共同生活介護又は介護予防認知症対応型共同生活介護)	特定施設(指定特定施設、指定地域密着型特定施設及び指定介護予防特定施設に限る。)	介護療養型医療施設の病床(短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護を受けている患者を除く。)	ア.介護療養型医療施設(認知症病棟の病床を除く。) イ.短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護(介護老人保健施設の療養室又は認知症病棟の病床を除く。)を受けている患者	ア.介護療養型医療施設(認知症病棟の病床に限る。) イ.短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護(認知症病棟の病床に限る。)を受けている患者	ア.介護老人保健施設 イ.短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護(介護老人保健施設の療養室に限る。)を受けている患者	ア.介護老人福祉施設又は地域密着型介護老人福祉施設 イ.短期入所生活介護又は介護予防短期入所生活介護を受けている患者	
基本	入院料等		×		○ (Ａ４００の１短期滞在手術等基本料１に限る。)	×	○ (Ａ２２７精神科措置入院診療加算及びＡ２２７－２精神科措置入院退院支援加算に限る。)	○ (Ａ４００の１短期滞在手術等基本料１に限る。)	×	—

※１ 社会福祉施設、身体障害者施設等、養護老人ホーム及び特別養護老人ホームに入居又は入所する者に係る診療報酬の算定については、「特別養護老人ホーム等における療養の給付の取扱いについて」(平成18年3月31日保医発第0331002号)に特段の規定がある場合には、当該規定が適用されるものであること。

区 分		ア. 介護医療院に入所中の患者 イ. 短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護（介護医療院の療養床に限る。）を受けている患者			
		介護医療院サービス費のうち、他科受信時費用（362単位）を算定しない日の場合		介護医療院サービス費のうち、他科受診時費用（362単位）を算定した日の場合	
		併設保険医療機関	併設保険医療機関以外の保険医療機関	併設保険医療機関	併設保険医療機関以外の保険医療機関
基本	入院料等	×		○ （A400の1短期滞在手術等基本料1に限る。）	

○原因・・・ 請求された日数の合計が、当該月の「暦日数+2」より大きい場合に、請求内容に疑義があるものとして出力されます。

（例）診療年月が平成27年4月の場合、暦日数+2=32日。

（介護給付の実日数：8日）+（医療給付の診療日数が23日）=31日・・・リストに出力されません。

（介護給付の実日数：8日）+（医療給付の診療日数が30日）=38日・・・リストに出力されます。

○対応・・・①「確認対象情報」の「サービス」欄が居宅介護支援、介護予防支援以外のサービスの場合

自分の事業所のサービス提供状況や入所状況を確認し、「サービス提供日／入所日確認表」に記入して下さい。（記入例は次ページを参照）

確認した結果、自分の事業所の請求誤りであった場合は、「過誤する」に○をつけて国保連へ返送して下さい。

確認した結果、自分の事業所の請求誤りでない場合は、医療機関の請求との確認が必要になりますので、「サービス提供日／入所日確認表」を添付して、「過誤しない」に○をつけて国保連へ返送して下さい。（国保連にて医療機関の請求内容を確認した結果、過誤になる場合があります。）

②「確認対象情報」の「サービス」欄が居宅介護支援、介護予防支援の場合

該当の利用者のサービス事業所のサービス提供状況、施設入所状況を確認して下さい。

確認した結果、自分の事業所の請求誤りであった場合は、「過誤する」に○をつけて国保連へ返送して下さい。

確認した結果、自分の事業所の請求誤りでない場合は、医療機関や他の事業所の請求との確認が必要になりますので、「確認調整結果記入欄」に「サービス提供を行ったサービス事業所の事業所番号、事業所名、サービス提供日数を記入し、「過誤しない」に○をつけて国保連へ返送して下さい。（国保連にて医療機関や他の事業所の請求内容を確認した結果、過誤になる場合があります。）

- 「サービス提供日／入所日確認表」は27ページをコピーしてご利用下さい。
- 「サービス提供日／入所日確認表」の記入例は28～32ページを参照して下さい。

介護給付費医療突合審査確認表（請求事業所）

事業所番号	9010000002	事業所 〇 2
返送日	平成 27年 9月 10日	平成 27年 8月 医療突合審査分
事業所担当者氏名	事業所 太郎	
連絡先電話番号	99-9999-9999	

確認表記入者の氏名と電話番号を記入して下さい。

下記は貴事業所の介護請求明細書について医療突合審査処理を行った結果、請求内容を確認の上、確認調整結果を記入してください。また、過誤を「する」・「しない」のいずれかに○を付けて上記返送日までにご返送ください。

対応 番号	確認対象情報（介護給付）						関連情報（医療給付）								
	証記載保険者番号 証記載保険者名	被保険者番号 被保険者名	サービス 提供年月	サービス		実日数 単位数	医療給付情報突合リスト出力事由	医療 制度	診療 年月	医療機関 コード	電話番号	給付内容		診療日数	
														保険点数	
1	900010	0000000002	H27.4	31	1111	1	在宅時医学総合管理料（医療）と（予防）居宅療養管理指導費（Ⅰ）（介護）が重複請求されています。	国保	H27.4	9000000002	9999999999	医科		30	
	〇〇市	ヒケンシヤ2			医師居宅療養管理指導Ⅰ	503						在宅時医学総合管理料算定		15,000	
	上記医療突合審査内容について、貴事業所での確認調整結果を右に記入してください。			（確認調整結果記入欄）			過誤								
	確認の 観点	居宅療養管理指導費（Ⅰ）（介護）ではなく、居宅療養管理指導費（Ⅱ）（介護）を請求すべきではないか。					する								
							しない								

（確認調整結果記入欄）	過誤
算定可能理由	する
	しない

算定可能理由を記入して下さい。

医療給付情報突合リスト(国民健康保険分)(請求事業所)
平成27年 8月 突合分

事業所番号	9910000002	事業所状態
事業所名	事業所 〇 2	

突合区分(以下の事由により、確認が必要な情報を出力しています)
01: 居宅療養の入院と、介護保険サービスが重複請求されています。
02: 在宅時医学総合管理料(医療)と(予防)居宅療養管理指導費(Ⅰ)(介護)が重複請求されています。
03: 療養(療養)認定者には対象外の医療給付(「給付点検」欄に示す欄)です。
04: 訪問看護指導費(医療)と訪問看護サービス費(介護)が重複請求されています。
05: 在宅時医学総合管理料(医療)と介護老人福祉施設(介護)が重複請求されています。
07: 入院・入院中以外の要介護(「要介護」認定者)について、訪問診療発生指導料(医療)が請求されている可能性があります。

対応 番号	介護情報										医療情報										突合区分		
	証記載保険者番号	被保険者番号	生年月日	認定有効期間 開始年月日	性別	事業所番号	事業所名	サービス コード	入院（入院・開始） 年月日	保険日数	保険者番号	被保険者（証） 番号	個人番号	診療年月	医療機関 コード	医療機関名	給付点検	入院年月日	資格 得票 エラー	診療実日数 決定点数 （金額）		請求番号 （親票） 明細番号 （子票）	レセプト 全国共通キー （管理番号）
	証記載保険者名	被保険者名（カナ）	要介護度	認定有効期間 終了年月日		事業所電話番号	事業所住所	サービス名	退院（退院・停止） 年月日	保険単位数	被保険者名（カナ）	点数	医療機関 電話番号	医療機関住所	入院区分								
1	990001	0000000002	1941/2/26	2015/01/01	女	9910000002	事業所 〇 2	311111		1	*****	*****	*****	2015/04	9000000002	〇〇病院	在医師管		無し	10	*****	*****	02
	〇〇市	ヒケンシヤ2	要介護度 3	2015/12/31		99-9999-9999	〇〇県 × × 市△△町	療養（Ⅰ）		503	*****			医科	9999999999	〇〇県 〇〇市	その他			10000	*****		

○出力事由・・在宅時医学総合管理料（医療）と（予防）居宅療養管理指導費（Ⅰ）（介護）が重複請求されています。

○対象サービス

介護情報	医療情報	
	国保（４０歳～７４歳）	後期高齢（７５歳以上）
居宅療養管理指導費（Ⅰ）、介護予防居宅療養管理指導費（Ⅰ） （医師が行う場合）	在宅時医学総合管理料 （特定施設入居時等医学総合管理料を含む）	在宅時医学総合管理料 （施設入居時等医学総合管理料を含む）

○報酬算定上の制限

Ｈ１２告示第１９号別表５注２

イ 医師が行う場合

- (1) 居宅療養管理指導費（Ⅰ）
- (2) 居宅療養管理指導費（Ⅱ）

(1)については(2)を算定する場合以外の場合に、(2)については医科診療報酬点数表の在宅時医学総合管理料又は特定施設入居時等医学総合管理料を算定する利用者に対して、医師が、当該利用者の居宅を訪問して行う計画的かつ継続的な医学的管理に基づき、介護支援専門員等に対する居宅サービス計画の策定等に必要な情報提供を行った場合に、所定単位数を算定する。

Ｈ１８告示第１２７号別表５注２

イ 医師が行う場合

- (1) 介護予防居宅療養管理指導費（Ⅰ）
- (2) 介護予防居宅療養管理指導費（Ⅱ）

(1)については(2)を算定する場合以外の場合に、(2)については医科診療報酬点数表の在宅時医学総合管理料又は特定施設入居時等医学総合管理料を算定する利用者に対して、医師が、当該利用者の居宅を訪問して行う計画的かつ継続的な医学的管理に基づき、介護支援専門員等に対する介護予防サービス計画の策定等に必要な情報提供を行った場合に、所定単位数を算定する。

○原因・ ・ （予防）居宅療養管理指導費（Ⅰ）（介護）と在宅時医学総合管理料又は施設入居時等医学総合管理料（医療）が重複請求されている場合に、請求内容に疑義があるものとして出力されます。

（「関連情報（医療給付）」欄には在宅時医学総合管理料又は施設入居時等医学総合管理料を算定している医療機関が表示されます。）

○対応・ ・ ①在宅時医学総合管理料又は施設入居時等医学総合管理料（医療）を算定する利用者に対しては、（予防）居宅療養管理指導費（Ⅰ）ではなく（予防）居宅療養管理指導費（Ⅱ）の算定が必要です。（予防）居宅療養管理指導費（Ⅰ）を算定しているが、確認した結果、正当な理由がある場合は、「確認調整結果記入欄」に、理由を記入し、「過誤しない」に○をつけて返送して下さい。

②確認した結果、記載誤りや請求誤りであった場合は、「過誤する」に○をつけて国保連へ返送して下さい。

介護給付費医療突合審査確認表（請求事業所）

事業所番号	9910000004	事業所 〇 4
返送日	平成 27年 8月 医療突合審査分	
事業所担当者氏名	事業所 太郎	
連絡先電話番号	99-9999-9999	

確認表記入者の氏名と電話番号を記入して下さい。

下記は貴事業所の介護請求明細書について医療突合審査処理を行った結果です。内容を確認の上、確認調整結果を記入してください。また、過誤を「する」・「しない」のいずれかに○を付けて上記返送日までにご返送ください。

突合区分04

「医療給付情報突合リスト出力事由」欄

訪問看護療養費(医療)と訪問看護サービス費(介護)が重複請求されています

対応 番号	確認対象情報（介護給付）						関連情報（医療給付）							
	証記載保険者番号 証記載保険者名	被保険者番号 被保険者名	サービス 提供年月	サービス		実日数 単位数	医療給付情報突合リスト出力事由	医療 制度	診療 年月	医療機関 コード	電話番号	給付内容		診療日数
														保険点数
1	900010	0000000002	H27. 4	13		8	訪問看護療養費（医療）と訪問看護サービス費（介護）が重複請求されています。	国保	H27. 4	9000000004	9999999999	訪問看護		30
	〇〇市	ヒナツヤ2		訪問看護	2,528					〇〇病院		基本療養費Ⅰ		15,000
	上記医療突合審査内容について、 貴事業所での確認調整結果を右に記入してください。			(確認調整結果記入欄)			過誤							
	確認の 観点	要介護（要支援）認定者である患者（末期の悪性腫瘍等の患者及び急性増悪等により一時的に頻回の訪問看護が必要である患者を除く）については、介護保険の訪問看護費により請求すべきではないか。			請求誤りのため過誤			する						

(確認調整結果記入欄)		過誤
この欄への記入は不要です		する
		しない

「サービス提供日／入所日確認表」を添付して国保連へ返送して下さい。

医療給付情報突合リスト(国民健康保険分) (請求事業所)

平成27年 8月 突合分

事業所番号	9910000004	事業所状態	
事業所名	事業所 〇 4		

突合区分（以下の事由により、確認が必要な情報も出力しています）
01: 医療保険の入院と、介護保険サービスが重複請求されています。
02: 在宅療養支援診療科（医療）と（予防）在宅療養支援診療科（1）（介護）が重複請求されています。
03: 要介護（要支援）認定者には対象外の医療給付（「給付点検」欄に示す範囲）です。
04: 訪問看護療養費（医療）と訪問看護サービス費（介護）が重複請求されています。
05: 在宅療養支援診療科（医療）と介護老人保健施設（介護）が重複請求されています。
07: 入所・入院中以外の要介護（要支援）認定者について、訪問診療・衛生指導科（医療）が請求されている可能性があります。

対応 番号	介護情報										医療情報												突合区分
	証記載保険者番号	被保険者番号	生年月日	認定有効期間 開始年月日	性別	事業所番号	事業所名	サービス コード	入所（入院・開始） 年月日	保険日数	保険者番号	被保険者（証） 番号	個人番号	診療年月	医療機関 コード	医療機関名	給付点検	入院年月日	資格 得票 エラー	診療日数	請求番号 （番号）	レセプト 全国共通キー （管理番号）	
	証記載保険者名	被保険者名（カナ）	要介護度	認定有効期間 終了年月日		事業所電話番号	事業所住所	サービス名	退所（退院・中止） 年月日	保険単位数	被保険者名（カナ）	点数表	医師 電照 番号	医療機関住所	入院区分	入院年月日	決定点数 （金額）	（綴り）					
	1	990001	0000000004	1941/2/26		2015/01/01	9910000004	事業所 〇 4	13		8	*****	*****	*****	2015/04	9900000004	〇〇病院	基本療養		無し	10	*****	
	〇〇市	ヒナツヤ4	要介護度 3	2015/12/31	99-9999-9999	〇〇県 × 〇〇市 △△町	訪問看護		2528	*****				訪問看護	9999999999	〇〇県 〇〇市	その他			10000	*****	*****	

○出力事由・・訪問看護療養費（医療）と訪問看護サービス費（介護）が重複請求されています。

○対象サービス

介護情報	医療情報	
	国保（４０歳～７４歳）	後期高齢（７５歳以上）
訪問看護、介護予防訪問看護	訪問看護基本療養費（Ⅰ） 訪問看護管理療養費	在宅患者連携指導加算 訪問看護情報提供療養費

○報酬算定上の制限

区 分		１．入院中の患者以外の患者 (次の施設に入院又は入所する者を含み、３の患者を除く。)			２．入院中の患者				３．入所中の患者	
		自宅、社会福祉施設、身体障害者施設等(短期入所生活介護、介護予防短期入所生活介護、短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護を受けているものを除く。) ※１	認知症対応型グループホーム(認知症対応型共同生活介護又は介護予防認知症対応型共同生活介護)	特定施設(指定特定施設、指定地域密着型特定施設及び指定介護予防特定施設に限る。)	介護療養型医療施設(認知症病棟の病床を除く。) イ.短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護(介護老人保健施設の療養室又は認知症病棟の病床を除く。)を受けている患者	介護療養型医療施設(認知症病棟の病床に限る。)	介護療養型医療施設(認知症病棟の病床に限る。)	介護療養型医療施設(認知症病棟の病床に限る。)	介護老人保健施設 イ.短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護(介護老人保健施設の療養室に限る。)を受けている患者	介護老人福祉施設又は地域密着型介護老人福祉施設 イ.短期入所生活介護又は介護予防短期入所生活介護を受けている患者
訪問看護療養費	○１ 訪問看護基本療養費(Ⅰ)及び(Ⅱ)(注加算を含む。) (同一建物において同一日に２件以上医療保険から給付される訪問看護を行うか否かにより該当する区分を算定)	○※２	○※２ (当該患者によるサービス利用前30日以内に患者を訪問し、訪問看護基本療養費を算定した訪問看護ステーションの看護師等が指定訪問看護を実施した場合に限り(末期の悪性腫瘍の以外の患者)においては、利用開始後30日までの間)、算定することができる。)	○※２	—	—	—	—	—	ア:○ (末期の悪性腫瘍の患者に限る。) イ:○ (末期の悪性腫瘍の患者であって、当該患者によるサービス利用前30日以内に患者を訪問し、訪問看護基本療養費を算定した訪問看護ステーションの看護師等が指定訪問看護を実施した場合に限り、算定することができる。)
	○２ 訪問看護管理療養費	○※２又は精神科訪問看護基本療養費を算定できる者	○※15及び※17	○※２又は精神科訪問看護基本療養費を算定できる者	—	—	—	—	—	ア:○ ※16 イ:○ ※16及び※17
	在宅患者連携指導加算			×	—	—	—	—	—	×
	○３ 訪問看護情報提供療養費１	○※２又は精神科訪問看護基本療養費を算定できる者 (同一月において、介護保険による訪問看護を受けていない場合に限る。)	○※15及び※17	○※２又は精神科訪問看護基本療養費を算定できる者 (同一月において、介護保険による訪問看護を受けていない場合に限る。)	—	—	—	—	—	×

- ※1 社会福祉施設、身体障害者施設等、養護老人ホーム及び特別養護老人ホームに入居又は入所する者に係る診療報酬の算定については、「特別養護老人ホーム等における療養の給付の取扱いについて」(平成18年3月31日保医発第0331002号)に特段の規定がある場合には、当該規定が適用されるものであること。
- ※2 末期の悪性腫瘍等の患者及び急性増悪等により一時的に頻回の訪問看護が必要である患者に限る。
- ※15 末期の悪性腫瘍の患者、急性増悪等により一時的に頻回の訪問看護が必要である患者又は精神科訪問看護基本療養費を算定出来る者(認知症でない者に限る。)
- ※16 末期の悪性腫瘍の患者又は精神科訪問看護基本療養費を算定出来る者(認知症でない者に限る。)に限る。
- ※17 当該患者によるサービス利用前30日以内に患家を訪問し、訪問看護療養費を算定した訪問看護ステーションの看護師等が指定訪問看護を実施した場合に限り(末期の悪性腫瘍の患者以外の患者においては、利用開始後30日までの間)、算定することができる。

○原因・・・(予防)訪問看護(介護)と訪問看護基本療養費(Ⅰ)(医療)が重複請求されている場合に、請求内容に疑義があるものとして出力されます。

(「関連情報(医療給付)」欄には訪問看護基本療養費(Ⅰ)を算定している医療機関が表示されます。)

○対応・・・①自分の事業所のサービス提供状況や入所状況を確認し、「サービス提供日／入所日確認表」に記入して下さい。(記入例は次ページを参照)

自分の事業所の請求誤りでない場合は、医療機関の請求との確認が必要になりますので、「サービス提供日／入所日確認表」を添付して、「過誤しない」に○をつけて国保連へ返送して下さい。

②確認した結果、記載誤りや請求誤りであった場合は、「過誤する」に○をつけて国保連へ返送して下さい。

- 「サービス提供日／入所日確認表」は27ページをコピーしてご利用下さい。
- 「サービス提供日／入所日確認表」の記入例は28～32ページを参照して下さい。

在宅患者訪問薬剤管理指導料(医療)と介護老人福祉施設(介護)が重複請求されています

確認表記入者の氏名と電話番号を記入して下さい。

対応番号	確認対象情報（介護給付）						関連情報（医療給付）							
	証記載保険者番号 証記載保険者名	被保険者番号 被保険者名	サービス 提供年月	サービス		医療給付情報突合リスト出力事由	医療 制度	診療 年月	医療機関 コード	電話番号	給付内容		診療日数	
				実日数	単位数								保険点数	
1	900010	0000000006	H27.4	51	30	在宅患者訪問薬剤管理指導料（医療）と介護老人福祉施設（介護）が重複請求されています。	国保	H27.4	9000000006	9999999999	医科		30	
	〇〇市	ヒカソシヤ2	介護福祉施設	27,210										在宅患者訪問薬剤管理指導料
上記医療突合審査内容について、 貴事業所での確認調整結果を右に記入してください。				（確認調整結果記入欄）										
確認の 観点	介護老人福祉施設又は地域密着型介護老人福祉施設に入所する患者（末期の悪性腫瘍の患者を除く）について、在宅患者訪問薬剤管理指導料（医療）を請求していないか。							過誤						
								する						
								しない						

算定可能理由を記入して下さい。

※ 実合分以下(下の事由により、追加が必要な情報を出しています)：

- 01： 医療保険の入院と、介護受給サービスが重複請求されています。
- 02： 在宅療養指導サービス(医師)と(介護) 訪問看護サービス(介護) が重複請求されています。
- 03： 要介護(要支援)認定者は対象外の医療提供サービス(給付点)申請(照会)が必要です。
- 04： 在宅療養訪問薬剤管理指導(医師)と訪問看護サービス費(介護)が重複請求されています。
- 06： 在宅患者訪問薬剤管理指導(医師)と介護老人福祉施設(介護)が重複請求されています。
- 07： 入所・入院中以外の特例介護(要支援)認定者について、訪問診療指導料(医師)が請求されている可能性があります。

対応番号	介護情報										医療情報												実合区分
	記記載保険者番号	被保険者番号	生年月日	認定有効期間開始年月日	性別	事業所番号	事業所名	サービスコード	入所（入期・期満）年月日	保険日数	保険者番号	被保険者（証）番号	個人番号	診療年月	医療機関コード	医療機関名	給付点検	入院年月日	月費標準エウー	診療費日数	請求番号（番号）	レセプト全国共通キー（管理番号）	
	記記載保険者名	被保険者名（カナ）	要介護度	認定有効期間終了年月日		事業所電話番号	事業所住所	サービス名	退所（退期・期満）年月日	保険単位数	被保険者名（カナ）	被保険者住所	診療点数	医療機関番号	医療機関住所	入院区分	決定点数（有無）						
1	990001	0000000006	1934/10/24	2015/01/01	女	9910000006	事業所 〇 〇	51	2012/12/18	30	*****	*****	*****	2015/04	9000000006	〇〇病院	訪問看護		無し	10	*****	*****	06
〇〇市	たけなや6	要介護度 2	2015/12/31			99-9999-9999	〇〇県 × × 市△△町	福祉医療		27210	*****			医師	9999999999	〇〇県 〇〇市	その他		10000	*****	*****		

○出力事由・在宅患者訪問薬剤管理指導料（医療）と介護老人福祉施設（介護）が重複請求されています。

○対象サービス

介護情報	医療情報	
	国保（４０歳～７４歳）	後期高齢（７５歳以上）
短期入所生活介護、介護予防短期入所生活介護、 地域密着型介護老人福祉施設、介護福祉施設	在宅患者訪問薬剤管理指導料（医科・歯科・調剤）	在宅患者訪問薬剤管理指導料（医科・歯科・調剤）

○報酬算定上の制限

区 分			１．入院中の患者以外の患者 (次の施設に入居又は入所する者を含み、３の患者を除く。)			２．入院中の患者				３．入所中の患者		
			自宅、社会福祉施設、身体障害者施設等(短期入所生活介護、介護予防短期入所生活介護、短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護を受けているものを除く。) ※１	認知症対応型グループホーム(認知症対応型共同生活介護又は介護予防認知症対応型共同生活介護)	特定施設(指定特定施設、指定地域密着型特定施設及び指定介護予防特定施設に限る。)	介護療養型医療施設の病床以外の病床(短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護を受けている患者を除く。)	ア.介護療養型医療施設(認知症病棟の病床を除く。) イ.短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護(介護老人保健施設の療養室又は認知症病棟の病床を除く。))を受けている患者	ア.介護療養型医療施設(認知症病棟の病床に限る。) イ.短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護(認知症病棟の病床に限る。))を受けている患者	ア.介護老人保健施設 イ.短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護(介護老人保健施設の療養室に限る。))を受けている患者	ア.介護老人福祉施設又は地域密着型介護老人福祉施設 イ.短期入所生活介護又は介護予防短期入所生活介護を受けている患者		
			うち、小規模多機能型居宅介護又は複合型サービスを受けている患者(宿泊サービスに限る)		うち、外部サービス利用型指定特定施設入居者生活介護又は外部サービス利用型指定介護予防特定施設入居者生活介護を受ける者が入居する施設	介護療養施設サービス費のうち、他科受診時費用(362単位)を算定しない日の場合	介護療養施設サービス費のうち、他科受診時費用(362単位)を算定した日の場合	介護療養施設サービス費のうち、他科受診時費用(362単位)を算定しない日の場合	介護療養施設サービス費のうち、他科受診時費用(362単位)を算定した日の場合	併設保険医療機関	併設保険医療機関以外の保険医療機関	
特 掲	在宅医療	Ｃ００８ 在宅患者訪問薬剤管理指導料 (当該患者が居住する建築物に居住する者のうち当該保険医療機関が当該指導料を算定する者の人数等により該当する区分を算定)	×		—	×	×	×	×	×		○ (末期の悪性腫瘍の患者に限る。)
歯 科		Ｃ００３ 在宅患者訪問薬剤管理指導料	×		—	×	×	×	×	×		○ (末期の悪性腫瘍の患者に限る。)
調 剤		１５ 在宅患者訪問薬剤管理指導料	×		×	×	×	×	×	×		○ (末期の悪性腫瘍の患者に限る。)

※１ 社会福祉施設、身体障害者施設等、養護老人ホーム及び特別養護老人ホームに入居又は入所する者に係る診療報酬の算定については、「特別養護老人ホーム等における療養の給付の取扱いについて」(平成１８年３月３１日保医発第 0331002 号)に特段の規定がある場合には、当該規定が適用されるものであること。

○原因・ ・ 介護老人福祉施設又は地域密着型介護老人福祉施設（介護）と在宅患者訪問薬剤管理指導料（医療）が重複請求されている場合に、請求内容に疑義があるものとして出力されます。

（「関連情報（医療給付）」欄には在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定している医療機関が表示されます。）

○対応・ ・ ①介護老人福祉施設又は地域密着型介護老人福祉施設に入所している要介護被保険者等である患者に対し、在宅患者訪問薬剤管理指導料（医療）は末期の悪性腫瘍の患者に限り算定可能です。確認した結果、正当な理由であることが判明した場合は、「確認調整結果記入欄」に、理由を記入し、「過誤しない」に○をつけて返送して下さい。

②確認した結果、記載誤りや請求誤りであった場合は、「過誤する」に○をつけて国保連へ返送して下さい。

介護給付費医療突合審査確認表（請求事業所）

事業所番号	901000007	事業所〇7
返送日	平成 27年 9月 10日	
事業所担当者氏名	事業所 太郎	
連絡先電話番号	99-9999-9999	

平成 27年 8月 医療突合審査分

確認表記入者の氏名と電話番号を記入して下さい。

下記は貴事業所の介護請求明細書について医療突合審査処理を行った結果、請求内容を確認の上、確認調整結果を記入してください。また、過誤を「する」・「しない」のいずれかに○を付けて上記返送日までにご返送ください。

対応番号	確認対象情報（介護給付）						関連情報（医療給付）					
	証記載保険者番号 証記載保険者名	被保険者番号 被保険者名	サービス 提供年月	サービス 単位数	実日数 単位数	医療給付情報突合リスト出力事由	医療 制度	診療 年月	医療機関 コード	電話番号	給付内容	診療日数 保険点数
1	900010 〇〇市	000000007 ヒナツシヤ7	H27.4	51	25 18,450	入所・入院中以外の要介護（要支援）認定者について、訪問歯科衛生指導料（医療）が請求されている可能性があります。	国保	H27.4	900000007 〇〇病院	9999999999	歯科 訪問歯科衛生指導料	2 1,000
	上記医療突合審査内容について、貴事業所での確認調整結果を右に記入してください。					(確認調整結果記入欄)						
	確認の観点 介護保険施設（短期入所を含む）に入所・入院していないときに、訪問歯科衛生指導（医療）を実施していないか。					請求誤りのため過誤						
						過誤 する しない						

突合区分07

「医療給付情報突合リスト出力事由」欄

入所・入院中以外の要介護（要支援）認定者について、訪問歯科衛生指導料（医療）が請求されている可能性があります

(確認調整結果記入欄)	過誤
〇月〇日～ 入所 〇月×日、〇月△日 訪問歯科	する しない

入所（院）期間、及び歯科衛生士等訪問日を記入して下さい。

医療給付情報突合リスト(国民健康保険分)（請求事業所）

平成27年 8月 突合分

事業所番号	991000007	事業所状態
事業所名	事業所〇7	

突合区分(以下の事由により、確認が必要な情報を出力しています)
01: 医療保険の入院と、介護保険サービスが重複請求されています。
02: 在宅療養支援診療料（医療）と、(特設) 在宅療養支援診療料（1）（介護）が重複請求されています。
03: 要介護（要支援）認定者には対象外の医療給付（「給付点検」欄に必ず記載）です。
04: 訪問看護療養費（医療）と訪問看護サービス費（介護）が重複請求されています。
05: 在宅療養訪問看護管理指導料（医療）と介護老人福祉施設（介護）が重複請求されています。
07: 入所・入院中以外の要介護（要支援）認定者について、訪問歯科衛生指導料（医療）が請求されている可能性があります。

対応 番号	介護情報										医療情報										突合区分		
	証記載保険者番号	被保険者番号	生年月日	認定有効期間 開始年月日	性別	事業所番号	事業所名	サービス コード	入所（入院・開始） 年月日	保険日数	保険者番号	被保険者（証） 番号	個人番号	診療年月	医療機関 コード	医療機関住所	給付点検	入院年月日	資格 得異 エラー	診療実日数		請求番号 （冊番） 決定点 （金額）	レセプト 全国共通キー （管理番号）
	証記載保険者名	被保険者名（カナ）	要介護度	認定有効期間 終了年月日		事業所電話番号	事業所住所	サービス名	退所（退院・中止） 年月日	保険単位数	被保険者名（カナ）	点数表	医療機関 電話番号	医療機関住所	入院区分	入院点検							
1	990001	000000007	1931/10/30	2015/01/01	女	991000007	事業所〇7	51	2012/12/18	25	*****	*****	*****	2015/04	900000007	〇〇病院	訪問歯科		無し	2	*****	*****	07
	〇〇市	ヒナツシヤ7	要介護度 2	2015/12/31		99-9999-9999	〇〇県××市△△町	福祉施設		18450	*****		歯科	9999999999	〇〇県 〇〇市	その他			1000	*****			

○出力事由・入所・入院中以外の要介護（要支援）認定者について、訪問歯科衛生指導料（医療）が請求されている可能性があります。

○対象サービス

介護情報	医療情報	
	国保（４０歳～７４歳）	後期高齢（７５歳以上）
短期入所生活介護、短期入所療養介護（老健）、短期入所療養介護（病院等）、短期入所療養介護（医療院）、介護予防短期入所生活介護、介護予防短期入所療養介護（老健）、介護予防短期入所療養介護（病院等）、介護予防短期入所療養介護（医療院）、地域密着型介護老人福祉施設、介護福祉施設、介護保健施設、介護療養施設、介護医療院	訪問歯科衛生指導料	訪問歯科衛生指導料

○報酬算定上の制限

区 分	１．入院中の患者以外の患者 (次の施設に入居又は入所する者を含み、３の患者を除く。)		２．入院中の患者				３．入所中の患者	
	自宅、社会福祉施設、身体障害者施設等(短期入所生活介護、介護予防短期入所生活介護、短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護を受けているものを除く。) ※１	認知症対応型グループホーム(認知症対応型共同生活介護又は介護予防認知症対応型共同生活介護)	特定施設(指定特定施設、指定地域密着型特定施設及び指定介護予防特定施設に限る。)	介護療養型医療施設の病床以外の病床(短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護を受けている患者を除く。)	ア.介護療養型医療施設(認知症病棟の病床を除く。) イ.短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護(介護老人保健施設の療養室又は認知症病棟の病床を除く。)を受けている患者	ア.介護療養型医療施設(認知症病棟の病床に限る。) イ.短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護(認知症病棟の病床に限る。)を受けている患者	ア.介護老人保健施設 イ.短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護(介護老人保健施設の療養室に限る。)を受けている患者	ア.介護老人福祉施設又は地域密着型介護老人福祉施設 イ.短期入所生活介護又は介護予防短期入所生活介護を受けている患者
	うち、小規模多機能型居宅介護又は複合型サービスを受けている患者(宿泊サービスに限る)		うち、外部サービス利用型指定特定施設入居者生活介護又は外部サービス利用型指定介護予防特定施設入居者生活介護を受ける者が入居する施設		介護療養施設サービス費のうち、他科受診時費用(362単位)を算定しない日の場合	介護療養施設サービス費のうち、他科受診時費用(362単位)を算定しない日の場合	介護療養施設サービス費のうち、他科受診時費用(362単位)を算定しない日の場合	介護療養施設サービス費のうち、他科受診時費用(362単位)を算定しない日の場合
歯科		○○○ 訪問歯科衛生指導料		×	○	○	○	○

※１ 社会福祉施設、身体障害者施設等、養護老人ホーム及び特別養護老人ホームに入居又は入所する者に係る診療報酬の算定については、「特別養護老人ホーム等における療養の給付の取扱いについて」(平成１８年３月３１日保医発第 0331002 号)に特段の規定がある場合には、当該規定が適用されるものであること。

区 分	ア. 介護医療院に入所中の患者 イ. 短期入所療養介護又は介護予防短期入所療養介護（介護医療院の療養床に限る。）を受けている患者			
	介護医療院サービス費のうち、他科受信時費用（362単位）を算定しない日の場合		介護医療院サービス費のうち、他科受診時費用（362単位）を算定した日の場合	
	併設保険医療機関	併設保険医療機関以外の保険医療機関	併設保険医療機関	併設保険医療機関以外の保険医療機関
上記以外	○			

○原因・ ・ 介護保険施設等（介護）と訪問歯科衛生指導料（医療）が同月に請求されている場合に、請求内容に疑義があるものとして出力されます。
（「関連情報（医療給付）」欄には訪問歯科衛生指導料を算定している医療機関が表示されます。）

○対応・ ・ ①施設・医療機関に入所（院）中に歯科衛生士等が訪問した場合か確認して下さい。確認した結果、入所（院）中であることが判明した場合は、「確認調整結果記入欄」に、訪問日を記入し、「過誤しない」に○をつけて返送して下さい。

（例）

介護施設入所

--	--

歯科衛生士の訪問日が入所（院）期間中であれば
訪問歯科衛生指導料を算定可なので、
「過誤しない」として下さい。

②確認した結果、記載誤りや請求誤りであった場合は、「過誤する」に○をつけて国保連へ返送して下さい。

サービス提供日／入所日確認表

対応 番号	対象 帳票	証記載保険者番号 証記載保険者名	被保険者番号 被保険者名	サービス 提供年月	サービス
	国保・後期			年 月	

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
午前											
午後											
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
午前											
午後											
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
午前											
午後											

サービス実日数		日	外泊日数		日
入所実日数					

＜「サービス提供日／入所日確認表」の記入例＞

サービス		記入例
11	訪問介護	居宅
12	訪問入浴介護	居宅
13	訪問看護	居宅
14	訪問リハビリ	居宅
15	通所介護	居宅
16	通所リハビリ	居宅
17	福祉用具貸与	福祉用具
21	短期入所生活介護	短期入所
22	短期入所老健施設	短期入所
23	短期入所医療施設	短期入所
24	予防短期生活介護	短期入所
25	予防短期老健施設	短期入所
26	予防短期医療施設	短期入所
27	特定施設生活短期	短期入所
28	地域特定施設短期	短期入所
2A	短期入所医療院	短期入所
2B	予防短期医療院	短期入所
31	居宅療養管理指導	居宅
32	認知症型共同生活	施設
33	特定施設生活介護	施設
34	予防療養管理指導	居宅
35	予防特定施設介護	施設
36	地域特定施設介護	施設
37	予防認知症型	施設
38	認知症型短期	短期入所
39	予防認知症型短期	短期入所

サービス		記入例
43	居宅介護支援	提出不要
46	介護予防支援	提出不要
51	介護福祉施設	施設
52	介護保健施設	施設
53	介護医療施設	施設
54	地域老人福祉施設	施設
55	介護医療院	施設
61	予防訪問介護	居宅
62	予防訪問入浴介護	居宅
63	予防訪問看護	居宅
64	予防訪問リハビリ	居宅
65	予防通所介護	居宅
66	予防通所リハビリ	居宅
67	予防福祉用具貸与	福祉用具
68	小規模多機能短期	居宅
69	予防小規模短期	居宅
71	夜間対応訪問介護	居宅
72	認知症型通所介護	居宅
73	小規模多機能型	居宅
74	予防認知症型通所	居宅
75	予防小規模多機能	居宅
76	定期巡回随時対応	居宅
77	複合型看護小規模	居宅
78	地域通所介護	居宅
79	複合型看小短期	居宅

「介護給付費医療突合審査確認表」の「確認対象情報（介護給付）」欄の内容を記入して下さい

サービス提供日／入所日確認表

「サービス提供日／入所日確認表」
(居宅サービスの記入例)

対応番号	対象 帳票	証記載保険者番号 証記載保険者名	被保険者番号 被保険者名	サービス 提供年月	サービス
1	国保・後期	900010 〇〇市	0000000001 ヒホケンシャ1	H27年4月	14 訪問リハビリ

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
午前					○						
午後								○			
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
午前		○							○		
午後					○						
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
午前						○					
午後		○							○		

サービス実日数	8 日	外泊日数	日
入所実日数			

サービスを提供した時間帯に○をつけて下さい

「介護給付費医療突合審査確認表」の「確認対象情報（介護給付）」欄の内容を記入して下さい

サービス提供日／入所日確認表

「サービス提供日／入所日確認表」
（福祉用具貸与サービスの記入例）

対応番号	対象 帳票	証記載保険者番号 証記載保険者名	被保険者番号 被保険者名	サービス 提供年月	サービス
1	国保 ・後期	900010 〇〇市	0000000001 ヒホケンシャ1	H27年4月	17 福祉用具貸与

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1 0	
午前											
午後										○	
	1 1	1 2	1 3	1 4	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9	2 0	
午前	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
午後	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2 1	2 2	2 3	2 4	2 5	2 6	2 7	2 8	2 9	3 0	3 1
午前	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

サービス実日数
入所実日数

22 日

外泊

サービス実日数（＝実際に福祉用具を貸与した日数）を記入して下さい

福祉用具を貸与した時間帯に○をつけて下さい

「介護給付費医療突合審査確認表」の「確認対象
情報（介護給付）」欄の内容を記入して下さい

サービス提供日／入所日確認表

「サービス提供日／入所日確認表」
（短期入所サービスの記入例）

対応 番号	対象 帳票	証記載保険者番号 証記載保険者名	被保険者番号 被保険者名	サービス 提供年月	サービス
1	国保・後期	900010 〇〇市	0000000001 ヒホケンシャ1	H27年4月	21 短期入所生活介護

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
午前											
午後											
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
午前			○	○	○	○	○	○	○	○	
午後		入	○	○	○	○	○	○	○	○	
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
午前	○	○	○	○	○	○	○	○	退		
午後	○	○	○	○	○	○	○	○			

サービス実日数	18 日	外泊日数	日
入所実日数			

入所している時間帯に○をつけて下さい。
入所日には「入」、退所日には「退」と記入して
下さい

「介護給付費医療突合審査確認表」の「確認対象
情報（介護給付）」欄の内容を記入して下さい

サービス提供日／入所日確認表

「サービス提供日／入所日確認表」
(施設サービスの記入例)

対応 番号	対象 帳票	証記載保険者番号 証記載保険者名	被保険者番号 被保険者名	サービス 提供年月	サービス
1	国保・後期	900010 〇〇市	0000000001 ヒホケンシャ1	H27年4月	51 介護福祉施設

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
午前											
午後											
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
午前			○	○	○	外	外	外	○	○	
午後		入	○	○	○	外	外	外	○	○	
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
午前	○	○	○	○	○	○	○	○	退		
午後	○	○	○	○	○	○	○	○			

サービス実日数	15 日	外泊日数	3 日
入所実日数			

入所している時間帯に○をつけて下さい。
入所日には「入」、退所日には「退」、外泊日には「外」と記入して下さい